

# 有害物質減らす技術に助成 経産省



経済産業省は、今年の夏から、有害物質の使用や、廃棄を減らすための技術の開発に乗り出しました。規制対象の物質を使用しない製造技術や代替物質の開発に3年計画で取り組む予定です。欧州では、人体への危険性が疑われている物質の規制が進んでいます。経済産業省は、有害物質のリスクを削減する技術を世界に先駆けて開発し、産業競争力の向上につなげていきたい考えです。

対象となる物質は、化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)に定められた435種類です。燃やすと発がん性物質を出す難燃剤の代替物の開発などを助成します。今年度の予算は約2億4000万円です。

資料:2005年5月20日付 日経産業新聞

機器分析箇所 竹下尚長

事業内容

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明   | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定     |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理       |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査    | 8 委託試験・研究・開発          |

